

## 1. 生産空間の維持・発展による食料安全保障、観光立国の一層の強化

### ○国内外の旅行者の受入環境整備

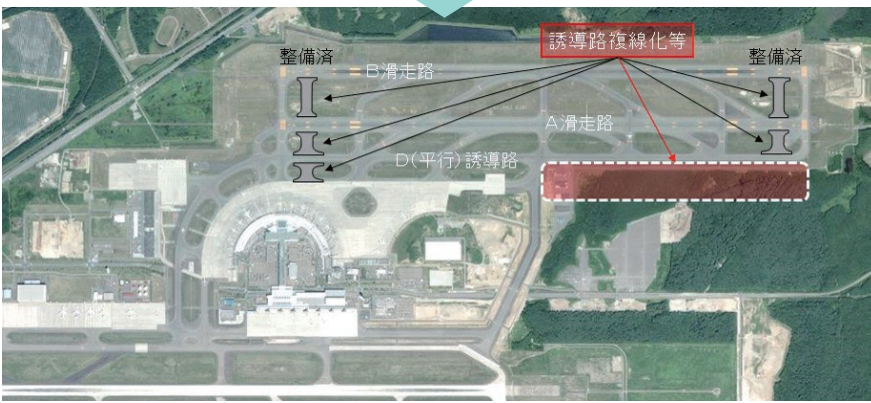
新千歳空港では、除雪作業や航空機のトラブル等による滑走路の一時的な占有に起因する遅延や欠航が課題となっていることから、誘導路の複線化事業等を推進し、航空機の安定運航を図り、国内外旅行者の受入環境の整備に取り組みます。

#### 新千歳空港(冬期の現況)



誘導路を複線化(新設)

#### 整備イメージ



## 2. 安全・安心に住み続けられる強靱な国土づくり

### ○空港の防災・減災対策

新千歳空港では、大規模地震災害時における緊急物資等の輸送拠点としての機能確保、航空ネットワーク及び背後圏の経済活動を維持するため、空港の防災・減災対策を推進します。



液状化対策による滑走路等の不陸防止

### ○滑走路端安全区域(RESA)の整備

新千歳空港では、航空機がオーバーランまたはアンダーシュートを起こした場合の乗客の被害軽減と航空機の損傷軽減対策として、着陸帯両端に安全確保のための滑走路端安全区域(RESA)の整備を着実に実施します。



RESA盛土整備状況

### ●令和7年度 空港整備事業の概要

空港種別	空港名	事業所	事業の概要
拠点空港(国管理空港) (国際航空輸送網又は国内航空輸送網の拠点となる空港)	新千歳空港	千歳空港建設事業所	空港の受入機能強化(誘導路複線化) 空港の防災・減災対策(滑走路等の液状化対策) 滑走路端安全区域の整備(用地造成)

## 世界水準の観光地の形成 ～世界に通用する魅力ある観光地域づくり～

### 滝野すずらん丘陵公園

滝野すずらん丘陵公園は、札幌市中心部から南へ約20km、車で50分程度の札幌市南区滝野地区に位置しています。当公園は豊かな自然と都市部から至近の利便性を活かし、道央圏を中心とする広域的なレクリエーション利用に供するため、昭和53年度から計画面積395.7haの整備を行い、平成22年5月に全園開園しました。公園は「溪流ゾーン」、「中心ゾーン」及び「滝野の森ゾーン」から形成され、年間約50万人の方々に来園いただいています。

「自然と人・人と人のふれあい」を基本テーマとし、多様なニーズに対応して四季を通じた利用促進を図るため、花フェスタ(チューリップ・すずらん等)、滝野スノーフェスティバル、森の中で音楽やソリ遊びを楽しむ森フェス等様々な野外レクリエーション活動を展開するとともに、快適・円滑に公園を楽しむための環境整備を推進しています。



チューリップ・すずらんフェスタ



森フェス ～ウインター～

### ●令和7年度 国営公園事業の概要

公園名	事務所	事業の概要
滝野すずらん丘陵公園	国営滝野すずらん丘陵公園事務所	公園の運営維持管理 ●夏季開園期間 4月20日～11月10日 ●冬季開園期間 12月23日～3月31日